

こんな政治でいいのか



菅首相が学術会議に

違法な介入

批判者は徹底排除

みなさん、さすがに驚きましたね！
菅首相が、日本学術会議から推薦された新会員6名を前代未聞の任命拒否したのです。「学問の自由」をおびやかす重大問題です。

そもそも政府は学術会議の人事に介入はできないのです。会員を政府の任命制にした1983年の法律改正に、当時の中曽根首相は「政府が行うのは形式的任命にすぎない」と答弁しています。加藤官房長官は「監督権がある」といいますが、そんな権限がないことは政府自身の文書に明記されています。批判するものは“徹底排除する”という菅政権の違法な介入は断じて許されません。

官僚のみならず 科学者まで恐怖支配

そもそも学術会議に時の政府が干渉できないようになっているのは、かつて科学が戦争の道具とされた痛苦の歴史があるからです。



異論を唱える官僚を左遷するだけでなく、科学者まで“人事”で脅かして支配しようとしているのが菅政権です。社会全体を、政権に“右にならえ”させようとする暴挙を許してはなりません。官邸強権政治はまさに国をほろぼします。

官邸強権政治は国をほろぼす

制度解説

衆院選挙
投票方法

比例代表は「**日本共産党**」と書きます
小選挙区は「候補者の名前」で

衆議院比例代表は政党名で投票します。参議院と違い個人名は無効です。

やす民報

日本共産党野洲市委員会
2020年10月18日 №380

市政や市議会へのご意見
ご要望をお寄せください

野並享子 北野1-7-10 (電話・FAX) 587-0985
東郷正明 比江864 (電話・FAX) 589-4158
工藤義明 小篠原879 (電話・FAX) 588-1856

ホームページをご覧ください

共産党野洲市議団 検索